

中学校道徳科における 評価の在り方に関する研究

—認め、励ます評価に生かす自己評価の分析を通して—

《補助資料目次》

I	1 単位時間ごとの評価材料と評価分析	1
1	授業1について	1
2	授業2について	3
3	授業3について	5
4	授業4について	7
5	授業中の見取り記録	9
II	一定期間の評価材料と評価分析	11
1	自己評価シート	11
2	まとめ自己評価シート	13
3	一定期間の評価のための整理表	14
4	一定期間の評価一覧	15
III	道徳通信	17
IV	事後アンケート	22
1	事後アンケート用紙	22
2	事後アンケート生徒の声	23
2	事後アンケート保護者の声	24

平成30年3月9日
岩手県立総合教育センター
長期研修生
所属校 盛岡市立下橋中学校
軽石邦子

I 1 単位時間ごとの評価材料と評価分析

1 授業1について

(1) 授業1における評価の整理

生徒	記述自己評価分析	学習活動の見取りメモ
A		4人グループのとき●●の話に耳を傾けた。自己評価シート、はじめは出さなかったが後で提出を促したら素直に提出した
B	①(参考3) 働く意義について、自己実現という新しい発見を得ている	4(2)では「ありがとう」と感謝の言葉を述べた
C	⑥(参考3) 仲間との議論を通して、働く意義についての考えを深めることができたと感じている	
D	②(参考3) 働く意義について、多様な考え方があることに気づいている	
E	①(参考3) 働く意義について新たな発見を得たと感じ、仲間 ②(参考3) の考えを通して多様な考え方があることに気づいている	4(2)では恥じらいながらも「がんばってください」と言った。学習シートの記入、少ない。うつむき加減
F	①(参考3) 教材を通して、社会はつながっているという新しい発見を得ている	
G	①(参考3) 働く意義について、社会貢献という新しい発見を得ている	学習シート内で道下医師に感謝の言葉を書いている
H	②(参考3) 仲間の考えから、働く意義には多様な考えがあることに気づいている	学習シート内で道下医師にねぎらいの言葉を書いている
I	①(参考3) 働く意義について、社会貢献という新しい発見を得ている	テキスト中に線を引きながら読んでいた
J	⑤(参考1) 勤労に関して、これまでの自分を見直し、これからの生活や生き方の目標を考えている	

(2) 授業1における評価分析

一枚自己評価内の授業1における生徒Jの自己評価を示す。

道徳的価値の理解をもとに、現在の自分が関わっている日常の仕事に視点を当て、振り返り、これからの仕事に対する意欲を記述している。

<授業①>

9/14 1 テーマ: 働くことは、

【前】『(テーマ)』についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。
・将来の夢とのつながり ・職業に就く

【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。
係活動などをやらなきゃいけないから、と考える行
うことがありましたか、この学習で自分の意
志や目的を持って活動したいと思いました。

心に残ったフレーズ
存在の大きさ 社会貢献

◆学習を振り返って今の自分にあてはまるものに○をつけてください。

①今日のテーマに関して新しい発見があった	○
②仲間の考えが自分の考えを深めることになった	○
③授業を通していろいろな考え方があることに気づいた	○
④登場人物と自分を重ねて考えてみた	
⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた	○

先生から: 自分の生活を見直すきっかけになったんだね。
アイム。

注 【後】の記述自己評価内の線は、教師が引いたものである。

(3) 授業1で使用した生徒の学習シート記述例

テーマ:「働く」

資料:「われ、ここに生きる」

1 「道下医師は、霧多布で診療を続けながらどんなことを考えていたのでしょうか」

自己実現 → 1 道下医師は (札幌で開業したい)

- 早く医学博士になりたい。資格を早く取りたい。
- 患者の病気を早く直したい。(霧多布の人々のため)
- 敏子(妻)と豊かな生活を送りたい。
- こころは不便だ。もっとやりたいことがある。

<メモ>
No.1
専.生活.家族 → 自己実現
地域のため.他人のため → 社会貢献
(札幌で開業したい)
敏子.豊
かな生活.妻が

2 「なぜ道下医師は霧多布にとどまって診療を続けようと思ったのでしょうか」

社会貢献 → 2 道下医師は

- 霧多布の人たちを助けていたい気持ちと、村の遠いところだから札幌に帰りたい、だから医師ではなく人間として暮らしたいと思える。
- 自分があわてて答えた。自分だけがしあわせで霧多布の人達は病を患っている人々の中、生活していきな...
- 医師としての使命.霧多布の人達のため.札幌の命の救済
そんな道下医師に何と声をかける?
ありがとう.おつかいさ。

道下医師の存在の意義

授業1では、板書に書かれてあることをメモ欄に書いている生徒が多かったが、授業を重ねていくうちに仲間の発言をメモする生徒が増えてきた。

この問いに対して書くよう指示はしなかったが、この生徒は自分で気づいて道下医師への言葉を書き込んでいる。

3 働く意義 (係活動, 委員会活動, ボランティアなど)

- 係 → 整備.授業前の黒板を消す.授業中の時間をカットする.授業後の...
- 委員会活動.卒業の日に向けて一人ひとりが協力して頑張る。

3 「あなたが現在行っている仕事やボランティアにはどんな社会貢献の意味があると思いますか」

自分が現在携わっている「仕事」に、働く意義を見つけようとしている。

2 授業2について

(1) 授業2における評価の整理

生徒	記述自己評価分析		学習活動の見取りメモ
A			画像の1枚目を見て露骨に嫌な顔をし、机に伏した。
B	①(参考3)	教材について、世界的な問題レベルで捉えている。	学習シート、根拠を明確にして意見を書いている。
C	④(参考1) ⑤(参考2)	登場人物に寄り添いながら安心して暮らせる社会について考え、これまでの自分はどうかだったのか見直している	教師の問いかけに首を振ったり頷いたり。
D	④(参考3)	いじめを傍観している子と自分を重ね、教材について考えている	5(1)での発言、最後まで言い切った。学習シート、根拠を自分に置き換えて書いている。
E	①(参考3)	安心して暮らせる世界について、新たな見解を得たと感じている	グループのとき、記述を指しながら説明していた。学習シート、判断の理由を書ききれなかった。
F	②(参考1)	安心して暮らせる社会の実現には、多様な感じ方・考え方があることを理解し、自分の考えをさらに広げている	挙手して反論意見を述べていた。表情がよく変化した。
G	②(参考2) ⑤(参考1)	安心して暮らせる社会については多様な考えがあることに気づき、これまでの自分を見直し、これからの生活や生き方の目標や課題を考えている	グループのとき●●と関わりフォローしていた。
H	②(参考3)	仲間の考えから、いじめに関する問題には多様な考え方があることに気づいている	グループ内ではよくしゃべる。学習シートでもよく分析できている。
I	①(参考3)	安心して暮らせる社会の実現について、責任をもつことの大切さに気づいている	不正に関することに対し、学習シートに熱く書き込んでいる。
J	②(参考1) ⑤(参考1)	安心して暮らせる社会については多様な考え方があることを理解し、さらに、これからの自分の生き方の目標を考えている	話し手をよく見る。

(2) 授業2における評価分析

一枚自己評価内の授業2における生徒Fの自己評価を示す。

p. 4 学習シートの生徒。授業の展開途中まではテーマについて、「教室内のいじめ」レベルで考えており、傍観者の気持ちに寄り添って反論意見も述べていたが、世界的な問題に関する画像を見せたところ表情が一変した。記述自己評価にも自分の気持ちの変化を記している。

注 【後】の記述自己評価内の線は、教師が引いたものである。

<授業2>

2 テーマ: 安心して暮らせる社会

【前】『(テーマ)』についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。
 安心して暮らせるのは日本やカタナなどの国だと思う

【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。
 教室でのできごとを世界範囲で考えると考えが「仕方ない」から「悪い」になった。そのことに対して目を覚ますのではなく、いかに関わりをもて事実を知りたいと思う。

心に残ったフレーズ

●学習を振り返って今の自分にあてはまるものに○をつけてください。

①今日のテーマに関して新しい発見があった	○
②仲間の考えが自分の考えを深めることになった	
③授業を通していろいろな考え方があることに気づいた	○
④登場人物と自分を重ねて考えてみた	
⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた	

先生から: どうだね。正しい事実を知ることが「関心」

(3) 授業2で使用した生徒の学習シート記述例

テーマ:安心して暮らせる社会にするための第一歩 資料:「わたしのせいじゃない」

*メモには、仲間の考え、考えを比べてさらに考えたことなどをどんどん記入しましょう。

1 「その子」について
なんでいじめられるの...

1 「もし、あなたが絵本の中の『その子』だったらどんな気持ちですか」

2 14人の子たちについて
(右ページに書き込む)

2 「絵本の14人の子たちについて、『悪い』と思う子にはシートの右ページのそれぞれの子にチェックを入れ、その問題点を書き込みましょう」

3 自分の判断

3 「暴力や差別は相手を傷つけているので絶対に悪いことですよね。では、無関心や傍観、多数に同調というのは本当に悪いことなのでしょうか」

<判断>

悪い

仕方がない

悪くない

<理由>

その人たちはいじめられた人に同情してしまうと自分の立場などがいじめられた人と同じになるのがこわい。ためにそのいじめられていた人を見守る。自分を守るために行ったので「仕方がない」..

はじめ、この考えの生徒は多かった。後に、全体交流で議論となる。

判断の根拠が書かれてある。発言や記述自己評価で表出されなくても、学習シートで確認できることがある。

本時のシートは、右ページに14人の子たちの言葉と書き込みスペースがある。多くの生徒はそのページにメモを書いており、こちらのページのメモ欄はほとんど活用されていない。

3 授業3について

(1) 授業3における評価の整理

生徒	記述自己評価分析		学習活動の見取りメモ
A	③(参考2)	自分の夢と人々の思いが対立した場合の判断を様々な視点で捉え、根拠を明確にして考えている	はじめと終わりの「自分だったらどうするか」の問いで自分の意思を示した。グループでも今日は素直に取り組み、振り返りの記述も書いた。
B	⑤(参考3)	人生の選択に関して、これからの自分の生活や生き方への目標や課題について考えている	学習シート、自分の判断の根拠をびっしり書き込んでいる。
C	③(参考1)	自分の夢、人々の思い等が対立した場合の判断について様々な視点で捉え、自分と結びつけて考えている	今日も学習シートにたくさん書き込みをしている。
D	⑥(参考3)	仲間との議論を通して、自分の考えを深めることができたと感じている	学習シート、自分の判断の根拠をしっかりと書いている。
E	④(参考3) ②(参考3)	登場人物に自分を重ねて教材について考えたり、多様な考え方があることに気づいたりしている	動画、喜んで観ていた。学習シート、すべての欄に書き込みをしている。
F	②(参考3)	教材を通して、多様な考え方があることに気づいている	3 (1) 挙手発言。
G	⑦(参考2)	登場人物と自分と重ね、目標を達成するためにはさまざまな困難があるが、自分で判断することは大切だと考えている	4 (1) 発表。
H	④(参考3) ①(参考3)	主人公に自分を重ねて考え、判断の仕方について新たな発見を得ている	グループでは●●の発言によく反応している。学習シートはよく書く。
I	⑤(参考2)	目標を達成するために、これまでの自分を見つめ、熟考して判断しなければいけないと気づいている	4 (1) 発表。学習シート、「ずるをしたくない」と記入。不正に関することに敏感。
J	⑤(参考1)	目標を達成するための判断に関し、これまでの自分を見直し、これからの生活や生き方の目標や課題を考えている	学習シート、自分の判断の根拠でマイナス的な考えはせず、自分の判断にも自信がある様子。←発表した。

(2) 授業3における評価分析

一枚自己評価内の授業3における生徒Gの自己評価を示す。

主人公に自分を重ね、判断することの難しさを実感している。参考1の生徒になると、難しさを実感した上でさらにどう自分でありたいまで記述している。

注 【後】の記述自己評価内の線は、教師が引いたものである。

<授業3>

3 テーマ: どの靴にする?

【前】『(テーマ)』についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。
 ・深くまわ靴のほうを 勝てることがないと思う。

【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。
 今回の学習では、いろいろな思い(自分)がある上での決断ということで考えてみました。最初のQでは、単純に靴の性能で選んでいましたが、契約であったり、人々の思いであったり、さまざまな思いの中で決断するのは、とても難しいことだと分かりました。また、その中で、自分の悔いの残らない最善の方法を選ぶということも大切だと感じました。

心に残ったフレーズ
 自分の思うとおりに進んで、その結果を他人の責任にしないことが大切
 ◆学習を振り返って今の自分にあてはまるものに○をつけてください。

①今日のテーマに関して新しい発見があった	○
②仲間の考えが自分の考えを深めることになった	○
③授業を通していろいろな考え方があることに気づいた	○
④登場人物と自分を重ねて考えてみた	○
⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた	○

先生から: 難しいね。今は迷いました。だからこそ、自分を決めたい大切さを感にしたいね。

(3) 授業3で使用した生徒の学習シート記述例

テーマ：どっちの

1 「コジマくんが迷う理由を、ジェットウィナーを『履く』・『履かない』の両面から考えましょう」

うのスケート靴」

どん記入しましょう。

1 コジマ君が迷う理由

- 「ジェットウィナーを履く」
- ・ 優勝できるがもしやない。
 - ・ オリンピックにぞたい。
 - ・ 応援してくれているたりに応えらゆる。

<メモ>

- ・ どうしても勝たないぞ
- ・ 悔いを残したくない。
- ・ オリンピックは夢

4人グループ、全体交流での仲間の考えをメモ欄に記入している。

- 「ジェットウィナーを履かない」
- ・ 契約を守る事ができる。

2 「あなただったら、引退を覚悟した最後の試合を悔いなく終えるためにどうしますか」

2 自分だったら

<判断>

ジェットウィナーを履かない。

<そう考えた理由>

- ・ 今までココロスポーツに支えられてきたおかげでここまでこ来たんだという思いがあるから。
- ・ もしジェットウィナーを履いたとして、優勝できたならば膨大なお金がかかる。また、優勝できたとしてもお金の困る。どっちにしても信頼を失うことになる。
- ・ ジェットウィナーを履かないからといって、絶対に優勝できないわけではない。

- ・ ココロスポーツには恩がある。
- ・ お金がかかる。
- ・ ココロスポーツのおかげでここまで来た。

<判断のポイント>

夢・希望	オリンピック
契約	(せめてもいい)
人の思い	ファン、身内、コーチ

自分・相手

自分と反対の判断をした仲間の根拠をメモしている。

<履く> ②

- ・ お互いの考えを聞いてほしい。
- ・ 勝つことが思えなくなる

「優勝してオリンピックに出場すること」がココロスポーツに対しての恩返しにもなるという考え方が気になった様子。

4 授業4について

(1) 授業4における評価の整理

生徒	記述自己評価分析		学習活動の見取りメモ
A			机に伏せていたがグループになったら体を起こして少し交流した。
B	⑦(参考1)	自分が辛いときに他人を思いやることは難しいが、必要なことと感じ、どういう自分でありたいか考えている	4(2)発言。みんなに体を向けて大きな声で発表。学習シート、一人で考えている段階で価値をつかんでいる。
C	⑦(参考1)	自分が辛いときに他人を思いやることは難しいが、必要なことと感じ、どういう自分でありたいか考えている	
D	④(参考2)	登場人物に自分を重ね、深い思いやりについて考えている	4(2), 教材文を何度も読み返して考えていた。
E	④(参考3) ⑥(参考3)	登場人物に自分を重ねたり、仲間の考えを参考にしたりしながら思いやりについて考えている	4(2)発言, 自信がある言い方。全体交流で発言者に身体を向けて聞き入っている。
F	⑦(参考3)	自分や日常生活と重ね、自分の生死が関係しているとき他人を思いやることの難しさを感じている	教師の問いかけに顔色など態度で反応。
G	④(参考1) ⑤(参考1)	登場人物に自分を重ねながら深い思いやりについての理解を深め、これからの自分の生き方の目標について考えている	4(3)発言, 「自分もみんなも幸せになる」。
H	①(参考3)	仲間の考えから、思いやりについて新しい発見を得ている	4(1)挙手発言。
I	⑤(参考3)	思いやりに関し、これまでの自分を見直し、これからの生活や生き方の目標を考えている	学習シート, 「自分だけがいい思いをするのは悪い」と記入。
J	⑦(参考2)	自分や日常生活と重ね、自分が辛いときに他人を思いやることは難しいが、大切なことであると考えている	4(1)発言。振り返り, 黒板を見ながら書く。

(2) 授業4における評価分析

一枚自己評価内の授業4における生徒Eの自己評価を示す。

記述自己評価には登場人物と重ねて考えたということを書いている。

「心に残ったフレーズ」には、全体交流で仲間が発した言葉を書いている。

注 【後】の記述自己評価内の線は、教師が引いたものである。

<授業④>

10/5 4 テーマ: 深い思いやり

【前】【(テーマ)】についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。
相手の事を気づかうこと

【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。
今日の学習では、父がどのような気持ちで年越しそばをふるまったかや家族や主人公がどんな気持ちで病状をかくそらとしていたかなどを想像し、交流することができたのでよかったです。

心に残ったフレーズ
家族のような存在

◆学習を振り返って今の自分にあてはまるものに○をつけてください。

①今日のテーマに関して新しい発見があった	○
②仲間の考えが自分の考えを深めることになった	○
③授業を通していろいろな考え方があったことに気づいた	○
④登場人物と自分を重ねて考えてみた	○
⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた	○

先生から: いろんな思いやりの内側も考えたいね。

(3) 授業4で使用した生徒の学習シート記述例

1 「父の『家に帰りたい』にはどんな気持ちがあるのでしょうか」

資料：「最後の年越しそば」

メモには、仲間の考え、考えを比べてさらに考えたことなどをどんどん記入しましょう。

「家に帰りたい」

- ・最後まで、病院にいたくない
- ・家族と過ごしたい
- ・もう一度、昔のような生活をしたい。(元に戻りたい)

<メモ>

- ・慣れ親しんだ家で過ごしたい。
- ・やり残したことをやる。

つらい自分を優先

2 「なぜ、自分を優先して考えていた父が、家に帰らず他人であるお年寄りに年越しそばを振る舞うことにしたのでしょうか」

2 「家に帰らない」

- ・自分が役に立ちたい 最後まで
この
- ・お年寄りを喜ばせたい
- ・みんな楽しんでみたい
- ・同じような状況の人に
- ・自分が家族のような存在に

自分だけ
悪い

つらい他人を優先

- ・自分が何をすれば後悔しないか

自分にとってもお年寄りにとってもお
幸せ、よい、うれしい

3 自分

やりたい

難しい

<理由>

「自分が『父』の立場だったら、このようなことをしたいと思いますか」という問いを考えていたが、実際の授業では、よりねらいに迫るため、「2」と終末に時間をかけ、「3」は扱わなかった。

この問いに対し、「自分だけ楽しい思いをするのは周りに申し訳ない」、「お年寄りと自分を重ねて、同情した」という考えが出てきたが、この生徒・この4人グループはプラスの発想であった。この考え方は多くの生徒に影響を与えた。

5 授業中の見取り記録

授業2における授業メモ用展開案

	学習活動と主な発問	気付いたこと
5	<p>自己評価シートにテーマと【前】について書く。</p> <p>1 本時間に関わる問題意識をもつ。 (1) 資料の写真を提示し、どのような状況のものか簡潔に説明する。</p> <p>世界ではいろいろな問題がある。世界中のみんなが安心して暮らせる世界になるといいね。</p> <p>2 本時の学習の方向性を確認する。</p> <p>3 教材内容を ppt で読む。</p> <p>* 「わたしのせい〜」まで</p>	<p>「気づいたこと」の欄に生徒の様子を書き込む。</p> <p>「学習活動と主な発問」の太字は細案。</p> <p>N, 最初の映像で嫌な顔をして机に伏した</p>
	<p>4 自分との関係で問題を捉える。 (1) あなたが「その子」だったらどんな気持ちか。</p> <p>5 登場人物の気持ちや行動について考える。 「その子」と14人の子たちは平等なのか。 (1) 14人の子たちの問題点を考えよう。</p> <p>一人で考える →4人グループ →全体交流</p> <p>黒板で確認。暴力、差別・偏見は傷つけているから確かに悪い。ただ、先生は気になる子がいるんだよね。(B, D, Eを取り上げる。紙板書。)</p> <p>(2) 無関心や傍観、多数に同調は悪いことなのだろうか。</p> <p>一人で考える (判断にかなり迷っている M) →全体交流</p> <p>・「その子」の気持ちになったとき、どう思った？ ・「その子」に対してどうすればいいのだろう。 「その子」を救うにはどうすれば……。 ・こういう思いがたくさん積み重なっていくとどうなるんだろう。</p>	<p>ここでは生徒名をイニシャルで示す。</p> <p>Y, 自分のシートを指しながら話している M, Aのシートを指しながら話している K, H, グループの中心 S, グループ内で関わろうとしている Iの語りにYが反応し、交流を深めている Fが男子2人の面倒をみている感じ</p> <p>「無関心」のときYが「悪い」と声を出す</p> <p>K, 「うん」と力強く頷く</p> <p>黒板を見つめ、考え込んでいる T, A, R</p> <p>話し手に体を向けた M, R, S, A</p> <p>反対意見 S, H</p> <p>K, Y, つぶやく</p> <p>困った表情 H, R</p>

	<p>6 道徳的価値について、さらに考えを深める これはある教室の中のことだけど、「安心して暮らせる社会」をもっと広い意味で考えてほしい。 (ppt で続きの写真を見せる)</p> <p>(見せた後に)けれど、現在、世界中のどこかで戦争や紛争、環境問題、迫害の援助活動を行っている人はたくさんいるんですよ。</p>	<p>後方の生徒、身を乗り出す</p>
<p>15</p>	<p>7 本時の自己を振り返る。 (1) 自己評価シートに今日の振り返りを書いてください。</p> <div data-bbox="331 875 831 1070" style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; color: red; text-align: center;"> <p>机間巡視中に、記述自己評価を 発表させたい生徒をリストアップしていた。</p> </div>	<div data-bbox="874 566 1286 640" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> <p>なかなか書けない Y, R</p> </div> <p>M, 黒板をじっと見ながら考えている様子 I, すらすら書き、はやく書き終えた</p> <p>* 自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小さな問題→大きな問題 <u>H</u> ・ 考えが変わった <u>R</u>, R ・ 私も同じかも <u>K</u> ・ 自分だったら…… <u>H</u> ・ 地球温暖化 <u>K</u> <div data-bbox="1246 972 1394 1070" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> <p><u>発表</u></p> </div>

II 一定期間の評価材料と評価分析

1 自己評価シート

(1) 一枚自己評価シート

授業後における「深まりのある振り返り」を目指して、次の①や②を入れて書いてみましょう。

① 自分の生活・生き方と照らし合わせてみる

② 考えが変わった、深まった、か、それれはははどのようにつに変わつたか、深まったか、深まったか、深まったか、深まったか、深まったか、深まったか、深まったか、深まったか、深まったか

① 1 テーマ	② 2 テーマ	③ 3 テーマ	④ 4 テーマ
<p style="text-align: center;">＜授業①＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>	<p style="text-align: center;">＜授業②＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>	<p style="text-align: center;">＜授業③＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>	<p style="text-align: center;">＜授業④＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>
<p style="text-align: center;">＜授業⑤＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>	<p style="text-align: center;">＜授業⑥＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>	<p style="text-align: center;">＜授業⑦＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>	<p style="text-align: center;">＜授業⑧＞</p> <p>【前】「(テーマ)」についてのあなたの考え、思い、イメージを書きましょう。</p> <p>【後】今日の学習で感じたこと、考えたことを書きましょう。</p> <p>心に残ったフレーズ</p> <p>◆学習を振り返って今の自分にあってはまるものに○をつけてください。 ①今日のテーマに関して新しい発見があった ②中間の考えが自分の考えを深めることになった ③授業を通していろいろな考え方があった ④登場人物と自分を重ねて考えてみた ⑤これからの自分の生活や生き方への目標や課題に気づいた</p> <p>先生から:</p>

2 まとめ自己評価シート

(1) 生徒のまとめ自己評価シート記述例

まとめリフレクションシート

年 組 番 氏名

1 もっとも自分の考え方・判断に影響があったと思った授業・・・①

*なぜそう思ったのか理由を書いてください。

いじめという問題についてふれた授業で、悪い・悪くないと考える方に問題からさらに大きなことに発展してしまいうるだと感じました。どんな理由でも、人が人を傷つけることがよくないと思います。その一言、動作が相手に、世界にどうとせまうのかを考えながら生活したいです。

2 もっとも自分の考えが広がったと思った授業・・・①

*なぜそう思ったのか理由を書いてください。

霧多布の人を選び、使命感を持ち働く道下医師は素晴らしいです。自分の研究をし、医学博士になるのと、残ることに悩んで、最終的に残るでも、心もこめている姿を見て、人のためにすることは捨てたものもあるけど、それ以上の幸せがくるのではなにかと感じました。

3 もっとも自分のこれからは生かしていこうと思った授業・・・④

*なぜそう思ったのか理由を書いてください。

自分がどんな状況でも、他の人のことも忘らずに互いに楽しく過ごすこと、これは生きていくゆえ、とても大切だと思えます。互いに尊重し合うことがとても大切なのを教えてくださいました。

4 この期間を通して、あなたは道徳の授業をどう感じましたか

文章について考えるのは国語と似ているけど、道徳はより深く様々な視点から見ることで自分に生かせること、新しい考えが見つけられました。特に互いが共に心地よくなることをこの期間の①～④で学びました。

注 所属校では、振り返りを「リフレクション」と呼び、定着している。そのため、生徒向けの呼び方として「一枚自己評価シート」を「道徳リフレクションシート」、「まとめ自己評価シート」を「まとめリフレクションシート」とした。

3 一定期間の評価のための整理表

生徒	授1	授2	授3	授4	まとめ	記述自己評価に関するメモ	学習活動の見取りまとめ
A			③2			記述振り返りは授業3のみ。	授業3では、意思表示カードを使って自分の意思を示した。
B	①3	①3	⑤3	⑦1		振り返りに書く文量が回数を重ねるほど増えてきた。書く内容も、はじめは価値についての新たな発見のみであったが、4回目は価値の実現の難しさと共に、自分の生き方にまで言及した。	学習シート、根拠を明確にして自分の判断を書いている。4回目の授業では、みんなに体を向けて堂々と発言していた。
横断的評価							
C	⑥3	④1 ⑤2	③1	⑦1	授2	自分と関わらせて考えることが多い。まとめ自己評価で授業2の自己評価分析に②1も加わった。	振り返りはいつも小さな字でびっしり書く。教師の問いに首を振ったり頷いたりして反応を示す。
D	②3	④3	⑥3	④2	授4	まとめ自己評価で授業4の自己評価分析が⑤1になった。	考えるとき教材文をじっくり読み返す。
E	①3 ②3	①3	④3 ②3	④3 ⑥3			グループの交流や学習シートの記入が消極的であったが、だんだん表情が明るくなってきてグループ内でも語るようになってきた。4時間目では大きな声で堂々と発言した。
縦断的評価							
F	①3	②1	②3	⑦3			4人グループではあまり話さないが、全体交流では挙手したり表情豊かで生き生きとしている。授業2では反論意見を述べた。
G	①3	②2 ⑤1	⑦2	④1 ⑤1	授1	まとめ自己評価で授業1を取り上げている。授業1の自己評価分析に⑤1が加わった。	正統派な考えをいつも書く。●●の面倒をよくみている。授業4では中心発問に関わって発表した。
H	②3	②3	④3 ①3	①3		仲間との交流を通した内容が多い。	4人グループでは●●の発言に反応し、切り返している。授業4で挙手発言。振り返りはいつも端的に書く。学習シートではしっかり書き込みをする。
I	①3	①3	⑤2	⑤3	①3	自分自身との関わりで書くようになった。	「不正」に関することや「自分優先」的な問題には敏感に書き込みをする。授業1ではテキストに線を引きながら読んでいた。
J	⑤1	②1 ⑤1	⑤1	⑦2		自分自身と関わらせて考えることが多い。	マイナスのこともプラスに受け止められる。理路整然と語る。

4 一定期間の評価一覧

本実践では、通知表評価文を生徒にフィードバックした。

生徒	評価の中心	評価文
		通知表評価文
A	授3 ③(参考2)	「まほうのスケート靴」の授業では、自分の判断をしっかりと示していました。そして、自分の夢と人々の思いが対立した場合の判断を様々な視点で捉え根拠を明確にして学習シートに書くことができました。
	横断	「まほうのスケート靴」の授業では自分の判断をしっかりと示しました。学習後も、自分の夢と人々の思いが対立した場合、他者を傷つけることはしたくないという根拠をもとに自分の判断に自信を持つことができました。
B	記述中心	学習後の振り返りでは、回数を重ねるごとに記述する分量が増えてきて、学んだことに関しての自分の目標を書くようになり、自分自身と関わらせて考えるようになりました。
	縦断	学習後の振り返りは、回数を重ねるごとに記述する分量が増えてきて、テーマに関しての自分の目標を書くようになり、自分自身と関わらせて考えたり、自信をもってクラス全体に考えを伝えたりするようになりました。
C	授2 ⑤(参考2) ④(参考1) ②(参考1)	「わたしのせいじゃない」の学習では、人物と自分を重ねて安心して暮らせる社会について考え、これまでの自分を見直していましたが、授業後からさらに考えを深め、世界はどうあるべきか書くことができました。
	横断	「わたしのせいじゃない」の授業では、人物に寄り添いながら公正、公平、社会正義について考え、これまでの自分を見直していましたが、授業後は安心して暮らせる社会の実現に必要なことまで考えることができました。
D	授4 ⑤(参考1)	「最後の年越しそば」の授業では、授業後からさらに考えを深め、テーマの深い思いやりに関し、これまでの自分を見直し、これからの生き方についてまとめ振り返りに書くことができました。
	横断	「最後の年越しそば」の授業では、主人公の生き方に感銘を受け、授業後はさらに考えを深め、テーマの深い思いやりに関し、部活動リーダーとしての自分を踏まえながら他者への接し方について考えることができました。
E	授業中心	道徳の授業を重ねるごとに、グループの話し合いで積極的に話したり、話し手に注目したりするなど、交流を通して道徳の学びを深めていく姿勢が高まってきました。
	縦断	授業を重ねるごとに、グループ内で積極的に話したり全体の議論で話し手に注目したりするなど、交流を通して道徳の学びを深めていく姿勢が高まってきました。また、クラス全体に自分の考えを堂々と発表しました。
F	授2 ②(参考1)	「わたしのせいじゃない」の授業では、振り返りの記述や授業中の発言から、安心して暮らせる社会について捉え方を広げ、世界的なレベルで公正、公平、社会正義の大切さを理解できたことがうかがえました。
	横断	「わたしのせいじゃない」の授業では反論意見を述べ、クラス全体にとって深まりのある議論になりました。そして、公正、公平、社会正義について、教室レベルから世界レベルにも視野を広げて考えることができました。

G	授1 ①(参考3) ④(参考1)	「われ、ここに生きる」の学習では、授業後からさらに考えを深め、働く意義に関し、これまでの自分を見直し、これからの生活や生き方の目標をまとめ振り返りに書くことができました。
	横断	「われ、ここに生きる」の学習では、勤労における社会貢献の大切さを捉えていました。さらに、まとめ振り返りでは、自分が関与する部活動や委員会活動も踏まえながら「働く意義」について考えることができました。
H	授業中心	毎時間の道徳の授業では、テーマに関して多様な考えを受け止めながら交流し、自分の考えを広げていくことができました。学習後は、学んだことが自分の人生とも関わってくることに気づくようになりました。
	縦断	毎時間の道徳の授業では、テーマに関して積極的に対話活動に取り組みながら自分の考えをさらに広げることができました。学習後には、授業で学んだことは自分の生き方に役に立つという実感を得ることができました。
I	記述中心	道徳の授業では、じっくりとテキストを向き合っていました。また、道徳の学習で新たに知り得たことに加え、自分自身と関わらせてテーマについて考えている様子が振り返りの記述の内容に表れてきました。
	縦断	道徳の授業ではじっくりとテキストと向き合い、どのテーマでも常に弱者の立場に寄り添い、不正を許さぬ思いを発言や記述に示していました。そして、多くの人々の思いに触れて共生の在り方を考えるようになりました。
J	授2 ②(参考1) ⑤(参考1)	「わたしのせいじゃない」の授業では、安心して暮らせる社会の実現には多様な考え方があることを理解し、さらに、公正、公平、社会正義を自分の生き方と関わらせて振り返りに書くことができました。
	横断	「わたしのせいじゃない」の授業では、安心して暮らせる社会の実現には様々な考え方があることを踏まえ、保身の姿勢は他者や世界にまで影響を及ぼすことを捉えながら、自分の生き方と重ねて考えることができました。

Ⅲ 道德通信



平成28年9月29日

◎「9月14日の道德授業」の紹介

資料名 「われ、ここに生きる」(夏)

生徒には、事前に「道德通信には必ず全員の振り返りを掲載する」と話してある。掲載された感想は、教師がランダムに選定したもの。

■資料の内容について

早く学位を取り札幌で開業することを夢見ている若い医師道下俊一さんは、1年間へき地の病院(釧路赤十字病院浜中分院)に勤務することを命じられます。伝染病の発生時も含めて、彼の誠実でみごとな働きぶりに村人たちは感激します。その村人たちの懇願により、1年また1年と任期が延長されます。6年めに、苦勞してようやく学位を取得します。そんなとき、津波により破損した病院を再建した機会に、赤十字から村へと病院の管理が移され、身分上は札幌に帰れることになりましたが、村人たちは引き続き留まってほしいと熱望します。妻の反発もありましたが、自分の魂に忠実に生きたいと留まる決意をします。妻も俊一の気持ちを受け入れ、霧多布の病院で働くという実話です。

■感想の紹介

- ☆ 働くことは自分のためでもあり、社会や人のためでもあると思った。仕事にやりがいを持つことは、人々の役に立って自分も楽しくなって、とてもいいことだと思った。
- ☆ 働くということは、自分のためや周りの人々のためということ、また、働くことで喜びや充実感が味わえることがわかった。
- ☆ 働くことは自分が「生きていくため」というイメージがありましたが、学習を通して「誰かのため」に働くことの意義がわかり、自分がやっている仕事にもっと誇りを持ちたいと思いました。
- ☆ 道下医師は、自分のことではなく、霧多布の人々のために、社会貢献のために全力を尽くす人だと思いました。僕も委員会や係活動を通してみんなのために何ができるかを考えていきたいです。
- ☆ 今日、私は、(質問)1で自分と違う考えがあったので、自分の考えを深めることができました。働くことが職業だけではないことがわかったので、今の自分の仕事もしっかりやっていきたいです。
- ☆ 働くことは「自己実現」と「社会貢献」があることがわかった。最初は、自分の夢や自分の生活のために働いていただけで、働いているうちに、人々のために働くという考えに変わってくると思いました。
- ☆ 僕は道下さんのように、貢献しようという気持ちがないのもっとそういう気持ちを大切にしたいです。また、友だちの意見を聞いてそういう視点もあるのだと気づかされました。
- ☆ 自分のことだけでなく周りの人のために働くということは、自分のためにもなるんだなと思いました。私も働くときはそのようなことを考えながら働きたいと思いました。

奉仕と貢献

奉仕：利害を離れて国家や社会のために尽くすこと。

貢献：ある物事や社会のために役立つよう尽力すること。

■メッセージ

約半年振りの授業でした。授業の取り組みを見て、積極的にメモをとる生徒が増えたと思いました。また、体や耳を傾けながら話を聞いている人がいて、そういう姿も素敵でしたよ。



シリウス

道徳通信②



文責 下橋中学校 軽石 邦子

平成 29 年 9 月 26 日

◎「9月20日の道徳授業」の紹介

資料名 「わたしのせいじゃない」（日本文教出版「あすを生きる2年」）

■資料の内容について

一人の男の子が泣いています。ある子は「始まりは知らない」と言います。別の子は「見ていないから知らない」。別の子は「僕は何も出来なかった。見ているだけだった」。別の子は「おおぜいでやったのよ。わたしのせいじゃないわ」。別の子は「ぼくもたたいた、でもほんの少しだよ」。別の子は「その子がかわっているんだ」。別の子は「泣いている男の子なんて最低よ」……と14人の子たちの言い訳が続きます。誰も声を上げて止めないとどうということになってしまうのか考えさせる内容のスウェーデンの絵本です。

■感想の紹介

- ☆ 話に出てくる傍観、同調圧力に流される、無関心というものは本当に私たちに身近なものであると思いました。今の私に話の中の登場人物を当てはめて考えることができました。私があの場合に立たされたとしたら、きっと傍観者の部類に入ります。良いことではないとわかっていても自分ではどうすることもできない。日常生活の中でも実際にあると思います。とても深い話だなと思いました。
- ☆ 教室でのできごとを世界で考えると、考えが「仕方がない」から「悪い」に変わった。その物事に対して目を背けるのではなく、しっかりと関わりを持って事実を知りたいと思う。
- ☆ 子供たちの話のところではB、D、Eさんの言動は仕方がないと少し思ってしまいましたが、世界でみるとこんな言動が許されることは絶対にはないんだと思いました。このようなことで大勢の人たちが苦しんでいるということを改めて実感しました。
- ☆ ……仕方がないことだとか考えず、身近なことでこういうことがあったら手伝いをするなど自分でできる範囲での力で何かを行わなければならないと思います。そして、最後の方では地球上で起きている問題についての画像を見て、今まで「かわいそうだな」としか思っていなかったのが、今となっては、それは無関心な人の気持ちと同じだったなと思いました。
- ☆ 「自分ならどうしたろうか」とA～Nの人と自分を重ね合わせて考えることができた。また、他の人と意見が似ているところ、違うところも参考にして考えることができた。今後、同じような場面があったときには同調圧力に流されないよう自分自身の信念を持って生きていきたい。
- ☆ 「3」について改めて考えてみると、程度があります（自分）。不良を自分1人では止められない。恐怖心で止めることなんてできません。独りは孤独だなあと感じました。だけど、2人、3人、4人…増えれば増えるほど勇気は出てくると思います。もちろん、1人で解決できることはその通りだし、無理だったら仲間と立ち向かえばいい。この時間で「仲間」について学ぶこともできました。



■メッセージ

大きく頷いたり首を振ったり、困った表情、驚いた表情……発言だけではなく、態度や表情での反応もたくさんありました。しっとりとした雰囲気の中で、みんながよく考えた1時間でした。



シリウス

道徳通信③



文責 下橋中学校 軽石 邦子

平成 29 年 10 月 5 日

◎「9月26日の道徳授業」の紹介

資料名 「まほうのスケート靴」(NHK for school「ココロ部！」)

■資料の内容について

主人公のコジマくんはスピードスケート選手です。オリンピック出場か引退かを賭けた最後の試合前、他の選手たちがジェットウィナーというスケート靴を使い自分の記録に迫ってきていることを知りません。最後の試合に向けて、自分もジェットウィナーを履けば勝てるかもしれないと思うコジマくん。しかし、ココロスポーツというスポーツ用品メーカーと契約し、これまで支えられてきたということもあります。目標達成のためにジェットウィナーを履くか、ココロスポーツの靴を履いて戦うか悩むという内容です。

■感想の紹介

- ☆ さまざまな条件を出されることによって悩んでいる自分がいた。何も考えずに答えるのはわけがちがうと思った。
- ☆ 今日の学習では、何を大切にしたいかを登場人物と自分を重ねて考えることができたのでよかったです。ほかの人の考えを聞いて、なぜそう思ったのかなどを理解することができたのでよかったです。
- ☆ これからの人生の中でも大きな迷いがあったりするかもしれないけれど、良く考えて、見て、自分なりに正しいと思う方を選びたい。
- ☆ 他の人の発表を聞いて自分の考えに悩みました。けれど、もっと深く考えることができました。
- ☆ 自分のことと他の人のことでどちらを優先すべきかを考えたので、自分が同じような立場になったとき他の人を優先させたいです。最初と最後で友達の意見を聞いて変わったので、これからも考えを深めたいです。
- ☆ 最初は他人事のように感じたけど、こんなふうに悩んでしまう場面は人生の中で何回もあるんだなと感じました。小さなことでも迷ったら決めなければならない。こんなときはしっかり考えなければいけないと思いました。
- ☆ 今日の学習では、同じ二択でも条件が加わることでとても考えにくくなることがわかりました。また、いろいろな人の立場になって考えると、どちらの考えにもメリットとデメリットがたくさん存在することがわかりました。私は人に任せてしまうことが多いので、条件をしっかり考え、相手の責任にするのではなく、どの判断をしても自分で責任をとれるようにしたいです。
- ☆ 特に迷わなかった。人の夢を壊してまで自分の夢を叶えたいとは思わない。
- ☆ どちらの判断にするかは自分の責任で、最終的に選んだ判断が悪い方向に進んでもほかの人の責任にしないようにしていきたいです。リスクが高い選択は後先考えるとしたくないと思いました。
- ☆ 今日はコジマ君の気持ちに自分もなれたと思いました。最初と最後で僕の考えは変わりました。



■メッセージ

コジマ君の悩みに寄り添って映像を視聴している様子がかがえました。発言や学習シート、振り返りから見えるみなさんの考えに、私自身もハッとしたり考え直したりとたいへん勉強になりました。



シリウス

道徳通信④



文責 下橋中学校 軽石 邦子

平成 29 年 10 月 11 日

◎「10月5日の道徳授業」の紹介

資料名 「最後の年越しそば」(廣濟堂あかつき「中学生の道徳2」)

■資料の内容について

筆者の父は末期のガンに冒され、余命2ヶ月と宣告され年末を迎えていました。家に帰りたいという父。しかし病状はそれを許しません。大晦日が近づいたころ外泊許可がやっと出ました。これが最後のお正月になるであろうと、娘の筆者は覚悟しています。楽しいお正月にしてやろうと娘は思います。ところが退院の大晦日、父は「帰らない」と言い出すのです。父は、入院しているお年寄りに「年越しそば」を作ってあげようというのです。「あの人たちは身内がいなくて気の毒なんだ。」とってそばを打ち、みんなで楽しそうにそばを食べる父。「かわいそうなのは、お父さんじゃないか」と思う娘。年が明け1月の末、父はこの世を去りました。

■感想の紹介

- ☆ 筆者が父に学んだことは、自分が苦しくても他人を助けることは、自分も他人も幸せになること。父が「一生涯の中で求めたもの」は、相手の気持ちを知っているからこそ助けてあげることの大切さ。
- ☆ 私は、筆者はきっと、どんなに自分が辛くても人を笑顔にできるように生きていくべきだということを学んだと思います。「父」は、辛くてもいいことをしていい人生だったと思えるようにしたかったと思うので、私はこれから自分のことを見直し、相手に思いやりをもって生活していきたいです。
- ☆ 自分はまだ今のことを考えて行動できないので、今、自分が何をすればいいのかなども考えて思いやりのある行動をしていきたいです。
- ☆ 筆者は父から、自分だけが楽しい思いをするのではなく、時には自分が人を楽しませることも必要だということを学んだと思います。父が「一生涯の中で自分に求めた」ことは、自分がつらいときにも思いやりを忘れないことだと思います。また、それは、仕方なくやるのではなく、自分からやるのが大切だと思います。
- ☆ 筆者は、自分の状況、自分の心配ばかりをするのではなく、まわりをちゃんと見てそこからどうするのかを考えることを学んだのではないかと考えました。まだ自分にはまわりを見る力が足りないもので、意識して生きていきたいです。
- ☆ 自分だけが楽しんだりするのではなくて、みんなで楽しんだほうがいい。または、自分にできる思いやりをしてあげたかった、あのときにこうすればよかったなどと心残りをしたくないというのが「父」の生き方だと思う。



■メッセージ

発言が多い授業でした。みんなの雰囲気を感じながら「ノー原稿」で説明する人、去年と比べて発表の声が大きくなった人……発表における成長をたくさん感じました。仲間の発言から、みんなの考えも深まったようです。

いつも授業の準備や片づけを手伝ってくれるみなさん、ありがとうございます！



シリウス

道徳通信⑤



文責 下橋中学校 軽石 邦子

平成 29 年 10 月 14 日

◎「10月11日の道徳授業」の紹介

9月14日からの道徳の授業のリフレクションを行いました。

	資料名	学習内容
1回目	「われ、ここに生きる」	勤労 「貢献する」とは人々の役に立つこと
2回目	「わたしのせいじゃない」	公正, 公平, 社会正義 身近な不正, 不公平は世界ともつながっている
3回目	「まほうのスケート靴」	希望と勇気, 克己と強い意志 自分で判断し, 覚悟を決めて目標に向かうこと
4回目	「最後の年越しそば」	思いやり, 感謝 自分が苦しいとき, 他者のことを考えられるか

■感想の紹介（「この期間を通して、あなたは道徳の授業をどう感じましたか」）

- ☆ この期間の道徳は、いつもより深く考えて授業を受けました。いつもと違い、とても楽しく学ぶことができました。このような道徳だと、さまざまな視点から物事をみることができると思います。主人公や作者の気持ちになって考えることで、今までだったらわからなかったことをより深く考えることができました。
- ☆ ひとつひとつの話について、自分と結びつけながら深く考えられる良い機会になったと思います。また、この期間の授業をこれからの生活に生かしたり、考える上の参考にしていきたいと思いました。
- ☆ この期間の授業を通して、自分に足りないことや、生き方に新しい考えを持つことができるようになりました。特に、自分の意見はそうであっても、相手やみんなの意見がそれぞれ違って、それを交流し合うことで新たな考えをもつことができました。もっとたくさんのことを学んで、自分の生き方や考え方に生かしていきたいと思いました。そして、道徳は教科書を読むということだけでなく、さまざまな日常から学ぶことができると知りました。これからは、日常に気をつけてまた新たな考えが持てるようにしたいです。
- ☆ 道徳の授業では、それぞれの違う意見を交流させたり発展させたりできました。ひとつひとつの授業が、自分が生きるために必要なことだと思いました。そして、さまざまな視点から考えることができました。道徳はこれから大切にしたいです。
- ☆ 自分の考えとは違う視点の意見を聞いて、自分の考えを深めることができました。今までは自己中心的な考えだったのですが、道徳で世界やいろいろな人について深く考えることで、自分は幸せであることに気づくことができました。今、自分に必要なものが何か考えることができました。
- ☆ ふだんの道徳の授業ではあまり自分で考えることがなかったけど、この期間の学習を通してすごく頭を使って考えることができたし、たくさん視点から考えることができて、自分の将来にもつながっている学習だと思った。

■メッセージ

私も、今回みなさんと一緒に学んで、たくさん輝きを発見したり、教えてもらったりで感動の連続でした。とても楽しかったです。

IV 事後アンケート

1 事後アンケート用紙

アンケートの協力をお願い

「特別の教科 道徳」の開始に向けて、今年度の岩手県総合教育センターの研究テーマのひとつである「中学校道徳科における評価の在り方」について研究を行っています。今回、下橋中学校の2年生を対象として授業と評価を行い、その成果を発表しますので、以下のアンケートにご協力願います。

<実施した授業>

- | |
|---------------------------------|
| 授業1 「われ、ここに生きる」(勤労) |
| 授業2 「わたしのせいじゃない」(公正, 公平, 社会正義) |
| 授業3 「まほうのスケート靴」(希望と勇気, 克己と強い意志) |
| 授業4 「最後の年越しそば」(思いやり, 感謝) |

<「評価」に関わった具体的な取り組み>

- ① オリエンテーション 「道徳科」の学び方
- ② 授業 授業後の振り返り記入 ←先生からのコメント, 道徳通信
- ③ リフレクション 4時間分のまとめ振り返り記入
- ④ 4時間の授業を通した「道徳科」としての評価
*評価の参考にしたもの 授業中の様子, 授業後の振り返り, リフレクション

<アンケート>

- 1 毎時間の授業後の振り返りに先生がコメントを書いて返しました。
コメントについてどう思いますか。

(いくつ○をしてもいいです)

コメントはあるほうが良い コメントされるとうれしい コメントに励まされる

コメントはないほうが良い コメントされるとがっかり

*もう少し具体的に気持ちを書いてください。

- 2 今回の評価の内容についてどう思いますか。

満足 やや満足 普通 やや不満 不満

- 3 今回の評価までの取り組みについて感じたこと, 気づいたことなど書いてください。

2 事後アンケート生徒の声

<アンケート>

- 1 毎時間の授業後の振り返りに先生がコメントを書いて返しました。コメントについてどう思いますか。
(いくつ〇をしてもいいです)

コメントはあるほうがいい

コメントされるとうれしい

コメントに励まされる

コメントはないほうがいい

コメントされるとがっかり

*もう少し具体的に気持ちを書いてください。

- ・自分が1時間で発見したことについて、先生の考えを書いてもらった時に嬉しかったので、コメントはあった方がいいと思います。
自分の上げ下げもなるので、
2 今回の評価の内容についてどう思いますか。

満足

やや満足

普通

やや不満

不満

- 3 今回の評価までの取り組みについて感じたこと、気づいたことなど書いてください。

自分の似ている考えの人や、思い浮かばなかった考え(他のクラスのトクモなど)を知れたので、道徳通信は続けてほしいです。

<アンケート>

- 1 毎時間の授業後の振り返りに先生がコメントを書いて返しました。コメントについてどう思いますか。
(いくつ〇をしてもいいです)

コメントはあるほうがいい

コメントされるとうれしい

コメントに励まされる

コメントはないほうがいい

コメントされるとがっかり

*もう少し具体的に気持ちを書いてください。

- 自分の考えを良くも悪くも評価されるということは、今後の考えにも影響し、さらに良いものになっていく、
モチベーションも上がるので、コメントされるのはとても有難がた。
2 今回の評価の内容についてどう思いますか。

満足

やや満足

普通

やや不満

不満

- 3 今回の評価までの取り組みについて感じたこと、気づいたことなど書いてください。

それぞれの授業に明確な狙いがあり、それ気づき、考えの時代とても楽しかった。
この授業がもうないことがさびしい気がする。

3 事後アンケート保護者の声

<アンケート>

- 1 毎時間の授業後の振り返りに先生がコメントを書いて返しました。コメントについてどう思いますか。
(いくつ〇をしてもいいです)

コメントはあるほうがいい コメントされるとうれしい コメントに励まされる

コメントはないほうがいい コメントされることがっかり

*もう少し具体的に気持ちを書いてください。

子ども個人の意見感想に対して先生が1対1でコメントを書いて下さるということは授業を学んだことが更に子どもの中に深く入ってくるように思います。

- 2 今回の評価の内容についてどう思いますか。

満足 やや満足 普通 やや不満 不満

- 3 今回の評価までの取り組みについて感じたこと、気づいたことなど書いてください。

子どもからは軽石先生が道徳を教えて下さっていたのを知っておりましたが、今回「シリウス」とリフレクションシートを拝見させて頂き、様々な角度からのテーマでの学習、そして、1人1人が見える記録になる→先生からのコメントという流れで、きちんと丁寧にそれぞれのテーマと向き合っているということは子どもにとっては心が成長できる授業だったのではないかと思います。

<アンケート>

- 1 毎時間の授業後の振り返りに先生がコメントを書いて返しました。コメントについてどう思いますか。
(いくつ〇をしてもいいです)

コメントはあるほうがいい コメントされるとうれしい コメントに励まされる

コメントはないほうがいい コメントされることがっかり

*もう少し具体的に気持ちを書いてください。

コメントによって子供の気持ちが前向きになるので良いと思います。

- 2 今回の評価の内容についてどう思いますか。

満足 やや満足 普通 やや不満 不満

- 3 今回の評価までの取り組みについて感じたこと、気づいたことなど書いてください。

評価までの取り組みで、自分の気持ちに気づいたり、先生に認められてうれしがる事で人生で大事は事と学んでいると感じました。